

令和4年(2022年)1月17日(月曜日)



里山整備を目指して作業に取り組む関係者
=三島市大場

荒廃の石祠復活へ

GW三島里山を再生、整備

三島市のグラウンドワーク三島は、同市大場地区の山奥に小さな石のほこらがあり、近くの光明寺境内に小祠がまつられている秋葉神社の「別院」の可能性があるという。かつては地元住民が参拝に出向き、維持管理を行っていたとされるが、現在は放置竹林に刈りなどの作業を取り組み、ホタルやメダカの生息環境を整えた。

囲まれ、参道周辺も荒廃して地域から忘れられている。GW三島は5年かけて周辺の里山を整備し、再び住民が訪れる鎮守の森として再生する計画。

水生生物が生息していく。周辺はホタルも飛ぶ。交うなど豊かな自然環境に囲まれ、今後は土地所有者や住民とともに指定するメダカやホトケドジョウなど貴重な生物が生息していく。周辺はホタルも飛ぶ。交うなど豊かな自然環境に囲まれ、今後は土地所有者や住民とともに

指定するメダカやホトケドジヨウなど貴重な水生生物が生息していく。周辺はホタルも飛び交うなど豊かな自然環境に囲まれ、今後は土地所有者や住民とともに連携して作業を続けるという。